

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
運動療育型児童デイサービスCREDO本宮		令和7年 3月 30日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	1	・運動場と勉強部屋を分けている ・運動時には、チームを分けて人数を調整している ・少し狭く感じるときがある	・利用定員に対して設置基準を満たしたスペースを確保しておりますが、利用者の成長に合わせた余裕のあるスペースの確保のため、適宜活動内容やスペースの使い方などの検討を考えております。
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		・運動場と勉強部屋がわかれているため常に職員を一人配置、離れるときは声を掛け合っている	・現在、人員を満たしております。朝など当日の利用時について話し合ってから支援に入らせていただいています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		・視覚でわかるようにしている ・運動部屋と座って活動する部屋が分かれている ・特に、個人情報伝達はホワイトボード等を導入したり工夫を凝らしている	・玄関以外は段差がない環境となっております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		・利用者帰宅後に清掃、消毒、オゾンの機会を使用している ・オゾン発生器を使用したり、こまめな清掃をしている	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6		・けが等により運動ができない場合は個別に対応している ・職員同士で事前に話し合い、どのようなときにどの部屋を使うか決定している	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6		・朝・夕のミーティングをして意見交換をしている ・半年、一か月ごとに目標に向けての活動を反省している取り組みをしている	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・送迎後、保護者からの声を職員が共有して必ず改善するようにしている ・管理者のみでなく他職員も事業所評価を確認でき、都度話し合いは行われている	・今回実施した保護者等向け評価表の活用により、保護者の意見等把握し更なる業務改善につなげていきたいと思っています。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・日々のミーティングを業務改善につなげている ・毎日振り返りをしている	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1		・今後、第三者による外部評価を検討中です。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		・会社全体で研修を行い、よりよい療育が提供できるように交流している	・年に数回の全体研修を行っています。ホームページでも研修の様子が掲載されています。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6		・毎日の運動プログラムを視覚で分かるようにしている	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6		・モニタリングを通じて、個別支援計画を個々のニーズに合うように作成している	
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6			・保護者、児童発達支援管理責任者、支援者と面談を行い共通理解を持って作成させていただいています。
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・計画に合わせた運動メニューを取り入れている ・目標を個々で抜粋し、スタッフ間で共有している	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6			
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6		・担当立案後、チームで最終確認と状況に応じて変更・決定している ・担当者が作成し、全員で共有し意見を出し合いながら行っている	
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6		・担当スタッフ・メインタイトルをローテーションで行うことで固定化しないよう工夫している ・毎日運動メニューのテーマを決めて行っている	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	1	・運動療育は集団活動となるが、その中で個人に合わせた課題を設定したり、日常生活動作に係る支援や余暇時間での個別活動を適宜組み合わせ作成している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		・必ず話し合い、一人一人の役割を明確している	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6		・常に子どもへ意思の確認をしている ・その日の体調等で運動を休みたいときの言い方を伝えている	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	1		・サービス担当者会議等は要請があれば子供の様子分かるものが参加しています。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	・学校の教師が見学に来ることがあった	・相談支援員や学校との情報共有をしております。今後もよりよい支援に努めて参ります。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6		・学校側より配布になるお便り等を確認している	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	1		・現在まで積極的な情報共有の働きかけは行っていませんが保護者より要望があった際は検討していきたいです。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4	2	・今のところ該当者なし	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	1		・今後、検討していきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		6	・要望がないため実施していない ・交流会はない	・現時点では予定していませんが、保護者のご要望があった際には、検討していきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		6	・今後学校を卒業する子も出てくるので、参加は必要かと思う	・コロナ禍で中止していたことがあり今後は案内があれば参加したいと思っています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	6		・送迎時に保護者に伝えている ・来所日は、保護者に今日の様子を細かくお伝えしている	・運動だけでなく余暇時間やその日のエピソードを話すようにしています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	5	・親子での運動会を実施している	・家族支援プログラム等は現時点では実施していませんが、保護者行事を行っております。 ・保護者のご要望があった際には検討していきます。
保護者への	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		・契約時に説明している、また毎月書類を渡して説明もしている（おやつ代等）	・契約の際、必ず説明するようにしています。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6		・半年に一回モニタリングを行っている	・モニタリング時はもちろん、送迎時、お迎え時にお話を聞くこともあります。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	3	3	・二店舗合同親子運動会を開催している	・過去に父母の会の活動の代替行事として保護者参加行事を行っております。今後も行事の検討をしていきます。

説明等	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			・苦情、ご相談、要望等についても可能な限り対応させていただきたいと考えております。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6			・今年度からホームページに加えて、SNSにて事業所情報を発信しております。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			・今年度からSNSでの発信を行っていますがお子さまが映っている場合は保護者様に確認し考慮するようにしています。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		6		・現時点では予定していませんが、保護者のご要望があった際には、検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6		・避難訓練を実施している	・必要な避難訓練を実施しています。訓練時の様子をお便り等でお伝えしています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6			・こちらでの食事提供の機会はほとんどありませんが、医師等の指示がある場合はお伝えください。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6		・避難訓練を行った日には、送迎時に家族に実施したことを伝えている	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6			・事故報告やヒヤリハットを共有し、再発防止に努めています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6				